

# KADOMA ROTARY

## Club Weekly Bulletin



### 門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F

TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp

例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口

会長 大倉 基文 幹事 下田 一彦 会報広報委員長 滝井 稔元 創立 1969年4月17日



2024-25年度 RI テーマ

「ロータリーのマジック」

RI 会長 ステファニー A.アーチック



23 JANUARY 2025 No. 2540

2025年1月23日 例会報告  
第2539回 例会

次回例会 2月6日 (木)  
クラブフォーラム：国際奉仕部門  
例会後 2月度 理事会 開催

#### 出席報告

会員	数 (出席免除会員1名含)	21名
名誉会員		4名
本日の出席	(出席免除会員含まず)	16名
欠席		5名
出席率		80.00%
12月12日の出席	(出席免除会員1名含)	17名
メーキャップ後結果		19名
出席率		90.48%

#### ニコニコ箱

橋本 一行 会員 妻の誕生日の喜びに  
前元 喜邦 会員 叙勲の喜びに

#### 会長挨拶

大倉 会長

皆さん、こんにちは。年が明けあつという間に日が過ぎていきます。1月は行く、2月は逃げる、3月は去るとはよく言いますが、本当に日々の経つのが年々早く感じるこの頃でございます。



先日19日に「KADOMA ART FES」の表彰式がありました。当クラブからは実行委員長として和田さんに出していただいております。このアートイベントは2024年11月30日から12月1日まで大和田駅前の周辺で開催されました。今回は4回目ということで年々素晴らしい作品が出てきており、来られる方も楽しみにされてるイベントになってきています。その表彰式に私も出席して、ロータリー賞として一つ作品を選ばせていただきました。

それ以外にも素晴らしい作品が多く大変迷いました。素人から見ても年々素晴らしい作品が展覧されるフェスになってきていると思います。



このように門真市は駅前の賑わいの創造ということでいろいろ施策を考えています。大和田駅以外にも古川橋駅や門真市駅周辺に住んでいる皆さんにリサーチしながらワークショップをして街づくりを考えている状態です。今後も門真市の駅周辺がどう変わっていくか楽しみにしていただければと思っています。

#### 御祝 贈呈

前元 喜邦 会員が昨年11月「瑞宝双光章」を受章されました。ご受章おめでとうございます。



## □ 幹事報告

下田 幹事

1.1 月度理事会 報告 (会報第 2539 号 2p 参照)

2. 年間プログラムの変更

- 1/30 卓話：門真市長⇒シンガーソングライター宮下 賢一 様
  - 3/13 卓話：新会員 橋田会員 ⇒ 卓話：門真市長
  - 5/15 卓話：濱中会員 ⇒ 卓話：新会員 橋田会員
- ※変更の印刷版は廃止しますが HP に掲載しますのでご覧ください。

3. 今後の予定

- 1/30 卓話 ゲスト：シンガーソングライター宮下 賢一 様
- 2/6 クラブフォーラム 国際奉仕委員会 西川委員長  
例会後 2 月度理事会 開催

## □ クラブフォーラム：職業奉仕部門 中塚委員長

職業奉仕の入り口

「職業奉仕はわかりにくい」と言われます。職業奉仕を理解しなくても、例会に出席し仲間と歓談し、ゴルフや飲み会などで楽しんでいてもロータリーライフ



は過ごせます。職業奉仕以外の四大奉仕は「・・・に対して」という言葉を入れると理解しやすいのですが、職業奉仕は違います。他の四大奉仕は、社会に対して奉仕する・クラブに対して奉仕する・国際社会に対して奉仕する・青少年に対して奉仕するとなるのですが、職業奉仕だけは「職業に対して奉仕する」となって意味が通じなくなってしまうので、そこで「職業を通じて奉仕する」となるので、他の四大奉仕と比べ特殊な奉仕に思えるのです。かなり簡素化した解釈なのでご了承いただきたいのですが、例えば、購入ボタンに手の届かない小さな子どものために、低いところにボタンを付けた自販機の開発、高齢者用に腰掛けが有る高層エレベーターなど利用者のことを考えた様々な



商品開発は職業サービスと言えます。顧客満足度を上げリピーターを獲得し会社は成長します。少し強引でサービスと奉仕は違いますが、ロータリーの標語の「最も多く奉仕するもの、最も多く報われる」とやや近いと思います。

それを「ロータリーの樹」で見ると、

(新世代奉仕=青少年奉仕)

樹のどっしりと根を下ろした姿は勇壮です。でもよく目につくところは、樹に咲く花や、実った果実です。この「花」や「果実」に当たるのが、社会奉仕や国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団などで、職業奉仕はこれらを支える「太い幹」です。またクラブ奉仕は樹の「根っこ」に当たります。幹が太くならなければ枝は茂りませんし、花も咲かず、実も結びません。職業奉仕とはこの幹を太くすることです。幹を太くする職業奉仕に比べ、他の奉仕は出来た果実を分け与える事と解釈できます。つまり、沢山実った果実を奉仕活

動として提供するという事です。それは金銭や物品による寄付であったり、人的な勤労奉仕であったり、色々な形の奉仕に結びつきます。多くの果実を結んだ樹は多くの奉仕を求められるわけです。「職業奉仕はすればするほど幹が太る」つまり奉仕の最終の受け手は自分なのです。その他の奉仕は、奉仕の受け手(果実をもらう)は相手で自分は見返りをもらわないのです。もちろん、出前学習などもりっぱな職業奉仕ですが、こういう考えもあるという事です。

\*\*\* 例会スナップ \*\*\*

